

学校名	都立飛鳥高等学校	課程	定時制	科 コース	普通科 (令和5年度入学生) 年次: (2) 学級数: (2)
-----	----------	----	-----	----------	------------------------------------

各教科 ・科目	学 年 類 型 必履修・選択	標準 単位 数	主として1年次			主として2年次・3年次・4年次			※科目ご との履修 単位数	
			必履修	学校必履修	自由選択	必履修	学校必履修	自由選択		
数 学	代 数 演 習	2						2 (2)	0~2	
	幾 何 演 習	2						2 (2)	0~2	
外 国 語	上級英語	2						2* (1)	0~4	
	Joyful English	2						2 (1)	0~2	
	フランス語	2						2 (1)	0~2	
	中国語	2						2 (1)	0~2	
情 報	情報探究	2						2 (1)	0~2	
日 本 語	日本語Ⅰ	2		2◆ (2)					0~2	
	日本語Ⅱ	2						2 (2)	0~2	
	日本語Ⅲ	2						2 (2)	0~2	
普通教科・科目単位数計				20~28	0~2		12~20		0~18	40~
体 育	ス ポ ー ツ 概 論	3						2 (2)	0~2	
	ス ポ ー ツ Ⅱ	2						2	0~2	
家 庭	課 題 研 究	2~4						2 (1)	0~2	
	保 育 基 礎	2~6						2 (1)	0~2	
	服 飾 手 芸	2~4						2	0~2	
文 化 的 継 承	華 道	2						2* (1)	0~4	
	茶 道	2						2* (1)	0~4	
デキヤリ イン	大学等における学修	1~4						1~4 ◎	0~4	
専門教科・科目単位数計								0~15	0~22	
総合的な探究の時間		3~6		1 (2)				2 (5)		3~7
自立活動	自 立 活 動	1~7			1 (2)			2 (1)		0~7
ホームルーム活動		各年度1								3~4
生徒一人当たりの履修単位数計		ホームルーム活動以外に年間30単位まで履修可能								74~
習熟度別授業 少人数指導授業										
備 考		<p>①必履修は、学習指導要領に定められた教科・科目どおりである。</p> <p>②転編入の場合、専門科目も含め、前籍校の単位は原則としてすべて認定する。なお、標準単位4単位科目では、前籍校で2単位履修していれば、あと2単位履修すると履修が完了する。</p> <p>③高等学校卒業程度認定試験、技能審査は、別に定める規定にしたがい単位認定を行う。</p> <p>同名科目の増単については、必履修科目、自由選択科目とも、標準単位の2倍まで単位認定を行う。</p> <p>④1年次相当は、◆のうち2科目を選択履修する。(○または□からそれぞれ1科目ずつ計2科目の選択、または、「日本語Ⅰ」かつ○または□のどちらか1科目の計2科目の選択)</p> <p>⑤芸術については、▲から1科目選択履修する。芸術科目はⅠを履修した後にⅡを履修する。</p> <p>⑥「主として2年次・3年次・4年次」の「必履修」にある「公共」および「家庭基礎」は、4修生用の講座である。「公共」は、「政治・経済」、「倫理」と、「家庭基礎」は「課題研究」、「保育基礎」、「服飾手芸」と同時に履修することはできない。</p> <p>⑦74単位以上の修得で卒業を認定する。年間10単位以上は、履修申請をする。</p> <p>⑧二学期制をとっており、自由選択科目において、半期認定を行うとともに、前期卒業認定も行う。</p> <p>⑨1単位時間を45分とする。</p> <p>⑩◎印の大学等における学修について、コミュニケーションズ講座は年間1単位で最大4単位の単位認定を行う。</p> <p>⑪「人間と社会」は1年次の総合的な探究の時間で実施とする(1単位)。</p> <p>⑫「地理探究」は「地理総合」の後に履修する。</p> <p>⑬「論理国語」、「文学国語」、「国語表現」、「古典探究」は2単位ずつの分割履修とし、4単位履修で履修完了とする。</p> <p>⑭*印の上級英語、華道、茶道は、再履修により4単位まで単位認定を行う。</p>								